



早すぎる苗購入

今年は例年になく早く雪も解けて、暖かい日差しが注ぎ場所によっては畑地が顔を出しています。私たちの体感温度も春となっていますが、花や野菜にはそれぞれに適した栽培育成温度があります。植物それぞれにあった育成温度になっているか確認して、花・野菜作りを始めることが重要です。それぞれの花や野菜の最適な発芽適温（地温）や生育適温（地温及び外気温度）を確認して、元気な花や野菜の苗を育てましょう。4月半ばには、量販店では花や野菜の苗を販売するようになり店頭は賑やかになりますが、早期購入は苗の管理に大変苦労します。寒いからと言って畑地に移植せず、いつまでもミニポットに入れたままにしていると、根に障害が起きたり、苗自体がストレスを感じ萎縮して、後に成長が遅れたり花の色や大きさ、実のなり方に異常をきたします。道南の暖かい地域や寒い地域（道東・道北）とでは、道央から見て2週間近く植栽時期が異なりますが、地温が15℃近くになっているか、外気温が15℃以上になっているかを確認することが肝要です。参考ですが、岩見沢市は5月末になると気温も安定してきて植え付け時期かと思われます。どうしても早く植えたい場合は、必ずマルチで地温を上げ、ビニール等でトンネルをかけるといいのですが、トンネル内が異常高温になりますので、管理には十分気配りが必要です。（ながやす）

春の園芸

春には種子を買って蒔く人も多いと思います。自分で蒔いた種子が発芽するのはとても嬉しいことです。2、3ミリの小さな双葉だったものを花がつくまで見守ってみると、自然の魔法を見せられているような気持ちになります。幸せです。さて、その買った種子が多すぎて毎年余っている人はいませんか？袋の裏に発芽率が書いてありますが、残った種子は来年には発芽率は下がります。もし保存する人はしっかり密閉して冷蔵庫にて保存をおすすめします。残しておきたくない人は花壇の一角のをちょっと耕して、軽く土に混ぜて棒でも立てておいてください。時期が来たら勝手に芽を出してその場所でそれなりに育ちます。株立ちさせてお友達にあげるもよし。小さな一粒から、花好きな人は是非花外交に励んでください。（きのした）

ニンソウ

ニンソウは、キンポウゲ科イチリンソウ属の15センチ～30センチほどの植物です。全国の山林に自生しており、春になると白い花を群生して咲かせます。まれに淡いピンク色をした花が見つかります。またガクが緑のものはミドリニンソウと呼ばれます。ニンソウという和名は、一つの茎に二輪ずつ花をつけることが語源になっていますが必ず二輪ずつ咲くわけではなく中には、一輪だけ咲いているものや三輪ついているニンソウも見つかります。同じキンポウゲ科の別種でイチリンソウとサンリンソウがあるので非常に紛らわしいです。近年、北海道・樺太を舞台にした漫画に出てきて山菜としてのニンソウは人気が高まってきているようですが猛毒のトリカブトと葉が似ているので注意が必要です。ニンソウの花の時期にはトリカブトの花はまだ咲いてなくニンソウと一緒に刈ってまぎれてしまうと命にかかります。またニンソウにも、胃腸を荒れさせるアネモニンという成分が含まれていて食べる場合は必ず加熱してください。（いとう）

植替えシーズン

雪解けが終わり、私たちも植物も本格的に活動開始です。長年庭を楽しんでいて、こんな悩みはありませんか。庭木の植え替えや間引き、新旧交替などです。大きくなって日差しや風通しが悪くなった。競争に負けて衰弱する庭木・草花が多くなった。病虫害が増えた気がするなど様々ですね。望む方がいるので差し上げたいという相談もあります。ただ移植を伴う作業にはコツがあり基本を無視すると弱ったり枯れたりします。今月は一部の例外を除き、針葉樹も落葉樹も概ね芽吹き前であれば移植に適した時期です。お気軽に相談コーナーまでご連絡・お訪ね下さい。直接皆様のお庭にお邪魔できませんので、庭や該当する庭木の写真などをスマホまたは印刷してご持参いただければ助かります。必要に応じて根回し、根切りなど移植の準備について、用意する器具や資材、移植の実際と移植後の養生などについてお伝えします。(かわはら)

春の庭仕事

冬から春の庭仕事が始まります。冬の間には植栽プランを練ったり、土作を考える、種まき、と色々することが沢山ありました。雪解けとともに春がやってくる庭には、小球根と宿根草が一斉に緑の葉っぱを展開して行きます。次々と開花する草花、この時期は一つ一つの花が小さくても長く厳しい冬を乗り越えた植物の芽吹きで今年も庭で楽しむ元気が湧いて来ます。土の凍結が緩んだところから堆肥など漉き込む土づくり、樹木の不要枝などの剪定と作業内容は様々です。残雪の中から顔を出す小球根のスノードロップ、ミニアイリス、プスキニア、水仙、クリスマスローズなど早春の花たちが一堂に集います。バラのお手入れは寒さで凍結した黒い枝、雪害で折れた株、小さな芽吹きも始まります。今シーズンのマイガーデンに憧れのシーンをバラと草花と共に作り込み楽しみましょう。(たかはし)

野菜を漢字表記すると・・・読めますか(・・・?)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 胡瓜 | 2. 牛蒡 | 3. 蒟 | 4. 茄子 | 5. 南瓜 |
| 6. 蕪 | 7. 蕃茄 | 8. 菠薐草 | 9. 筍 | 10. 蚕豆 |
| 11. 豌豆豆 | 12. 隠元豆 | 13. 西瓜 | 14. 滑子 | 15. 湿地 |
| 16. 木耳 | 17. 陸蓮根 | 18. 紫蘇 | 19. 玉蜀黍 | 20. 甘藍 |
| 21. 芽花椰菜 | 22. 花椰菜 | 23. 萵苣 | 24. 糸瓜 | 25. 甘唐辛子 |
| 26. 苦瓜 | 27. 蕺 | 28. 竜鬚菜 | 29. 塘蒿 | 30. 西葫芦 |
| 31. 黄青椒 | 32. 辣蕪 | 33. 大蒜 | | |

- | | | | |
|------------|------------|-----------|-----------|
| 1. キュウリ | 2. ゴボウ | 3. フキ | 4. ナス |
| 5. カボチャ | 6. カブ | 7. トマト | 8. ホウレンソウ |
| 9. タケノコ | 10. ソラマメ | | |
| 11. エンドウマメ | 12. インゲンマメ | | |
| 13. スイカ | 14. ナメコ | 15. シメジ | |
| 16. キクラゲ | 17. オクラ | 18. シソ | |
| 19. トウモロコシ | 20. キャベツ | | |
| 21. ブロッコリー | 22. カリフラワー | | |
| 23. レタス | 24. ヘチマ | | |
| 25. ピーマン | 26. ゴーヤ | 27. モヤシ | |
| 28. アスパラガス | 29. セロリ | 30. ズッキーニ | 31. パプリカ |
| 32. ラッキョウ | 33. ニンニク | | |



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第百回

シュラブローズ

エミリー カー

Emily Carr

作出国：カナダ

作出者：Collicutt

作出年：1982年

ハーディネスゾーン：Z3

繰り返し咲き

交配：[(Lammert's selection x 'Morden Cardinette') x 'Morden Cardinette'] x 'Cuthbert Grant'

エミリーカーはカナダの`カナディアンアーティストシリーズ'のバラで、芸術家である同名に由来します。女性があまり世に出ていなかった時代に才能を見出された彼女は『カナダの現代美術の母』と呼ばれ、カナダを代表する芸術家となりました。北米の先住民を描いたことで有名です。絵画が好きの方は絵を見たらこれか〜、とピンとくるかもしれません。また作家としての能力にも優れ何冊か著書を出しています。先住民との交流を描いた著書は総督賞を受賞しています。

人物の話はさておき…バラはこっくりとしたダークレッドで中輪・半八重咲きですが、花弁を抱え込むようなカップ状ですので花弁が少ない感じがあまりしません。『半八重はなんだか物足りないわ…』と感じる方でも納得のフォルムだと思います。樹形はまっすぐ立ち上がり壁のようになってくれます。スラッとした体に中輪の小顔はどこか凛とした印象で、『こんな人だったのかな〜』なんて、なんとなくエミリー本人を重ねて見てしまいます。調べてみると樹高は125cm以下との表記がありましたが、当園のエミリーカーは人の背丈ほどになっています。大きければ元気！というわけではないでしょうが、毎年立ち姿に惚れ惚れ

してしまいます。入口正面の赤バラの花壇の中央に植栽していますので、是非見てみてください。

作出はカナダのモダン研究所です。毎度のこと言わずもがなですが…寒さに特化しています！ハーディネスゾーン Z3 は約-40~-35℃の耐寒性があります。本州基準での耐寒性では厳しい北海道にとって、本当にカナダのバラはありがたいものです。もちろん耐寒性だけではなく、耐病性や美しさだって兼ねそろえているし、なかには香りの良い品種もありますよ。交配をみてみましょう、使用されている`Morden Cardinette'、`Cuthbert Grant'は両方とも同じモダン研究所の Marshal 氏の作出です。(Marshal 氏と`Cuthbert Grant'については2020年2月号・第68回カスバートグラントの回をご覧ください)これらは`パークランドローズシリーズ'のバラです。寒さに耐えうるよう開発された品種群で、夏の湿気や病虫害にも強く自根であることが特徴です。ほかにも`Morden Blush'や`Morden Ruby'などがあり、今挙げた4品種はもちろん当園でも植栽しています。カナダのバラと当園は切っても切れない仲といっても過言ではありません。

令和5年度 いわみざわ公園バラ園作業ボランティア『トムテ』のなかま 募集

バラ園を一緒に育みませんか？

皆様にもっと親しんでいただけるバラ園になっていきたいという想いを込めて、作業ボランティアを募集しています。『トムテ』とはボランティアの愛称で、そのお家のお手伝いをしたり守ってくれる、スウェーデンの妖精の名前です。



前年度から活動日を増設！
活動しやすくなりました！
バラ管理以外に、
宿根草や一年草の手入れもあります。

活動日

- ①木・金曜日（定例活動日）
- ②『ばらゼミ』開催日の午後から
- ③その他自由

参加には登録が必要です。詳しくはお気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先 いわみざわ公園バラ園（室内公園 色彩館）
〒068-0833 岩見沢市志文町 794 番地 TEL 0126-25-6111
URL : <https://iwamizawa-park.com/> Eメール : info@iwamizawa-park.com

今月の市民園芸講座のご案内



- 4月16日（日） 13:00~15:00 ハンギング作りの基本
料金：1,800円～（容器代別途・およそ2,000円程度）
定員：18名 講師：高橋 かつえさん フラワーマスター
- 4月22日（土） 10:00~12:00 ばらゼミ②剪定の仕方いろいろ
料金：無料 定員：18名 講師：古舘 杏奈さん ローズグロワー
- 4月23日（日） 13:00~15:00 家庭菜園を楽しもう
料金：無料 定員：18名 講師：山黒 良寛さん 拓殖大学北海道短期大学

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。
電話：0126-25-6111 ホームページ：<https://iwamizawa-park.com/>
※連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますのでご遠慮
ください。事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの
関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。
※材料費のかかる講座は、講師の準備等の都合上、開催日3～4日位前までに
お申込みをお願いいたします。
※換気の為、扉・窓等を開放いたします。暖かい格好でお越しください。